

えひめ教育の日 実施状況

えひめ教育の日とは

愛媛県では、県民総ぐるみで教育について考え、行動する契機となる日として「えひめ教育の日」(毎年 11 月 1 日)、「えひめ教育月間」(毎年 11 月)を制定し、学校や行政だけではなく、家庭や地域などが一体となって、教育の推進を図ることとしています。

今年度、本校では、「えひめ教育月間」中の行事として、水高祭と校内生徒研究発表会、人権・同和教育映社会を実施しました。

事業名	第40回水高祭
日時	平成29年 11 月 12 日(日) 8:35~15:30
場所	各教室、体育館、駐車場等
参加者	生徒、保護者、一般

今年度は、晴天のもと第 40 回水高祭が「つなげよう、伝統・絆・青い海」をテーマとして盛大に行われました。海洋技術科によるマグロのブロック、ネギトロの販売、水産増殖科によるプラチナサーモンの販売や金魚すくい、水産食品科によるじゃこ天や缶詰の販売が目玉となっていて、早朝より列をなして販売開始を待つ保護者や地域の方々の姿がありました。生徒たちにとって、日ごろの学習成果の披露の場であり、また、地域への還元の間にもなっています。

また、PTAによるバザーも開催され、水高祭を盛り上げていただきました。本校の教育活動に理解をいただき、支えていただいている保護者や地域の方々に感謝申し上げます。



まもなくマグロの販売開始



長蛇の列

事業名	校内生徒研究発表会及び授業公開
日時	平成29年11月11日(土) 8:35~15:30
場所	本校体育館、各教室
参加者	生徒、保護者、一般

各科の代表グループが、全校生や保護者、一般の方々の前で日頃の研究成果を堂々と発表しました。結果は、水産食品科の『ハワイに愛媛の缶詰を』が最優秀賞、水産増殖科の『マイクロバブル(BAB)を利用した新しい海面養殖法の検討』と海洋技術科の『平成29年度 海洋航海実習の報告』が優秀賞を受賞しました。今年度は学校評議員の方に審査に参加をお願いしてより広い視野でアドバイスをいただき、11月16日17日に徳島で行われた四国地区生徒研究発表会に参加した水産食品科のグループは、優秀賞を受賞することができました。1, 2年生にとっても将来の研究目標を考えたり、プレゼンテーションの技を学んだりするよい機会となりました。

その後、翌日の水高祭の準備も併せて授業公開としました。教室の授業とはまた違う、てきぱきと手際よく協力し合って準備を進める生徒たちの一面を見ていただけたのではないかと思います。



準備



発表会

事業名	人権・同和教育映写会
日時	11月17日(金)13:40~15:30
場所	体育館
参加者	生徒、保護者、教職員

「誇り～差別といじめは超えられる」「音のない3. 11～被災地にろう者もいた～」の2本の作品から、風評被害とはいじめと同じような仕組みで起きるということを基に、差別といじめについて考えたり、ろう者である主人公の避難の状況と避難生活から、障がいを持つ人の被害について考えたりしました。生徒は、そういう場面にあったら自分はどう行動すればよいかという視点で、自分のこととして真剣に視聴していました。その後、教室にてそれぞれの思いと決意を文章にしました。貴重な体験となったと思います。

